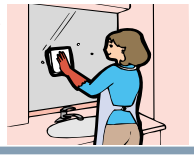
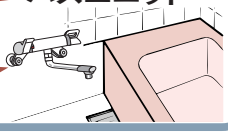
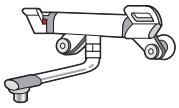
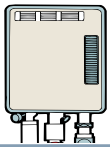
正しい使い方とこまめなお手入れで
快適な生活を送りましょう。

家の部位別 望ましい

設備商品の

部位		自分でできるお手入れ・ご注意
■キッチン■ 機能維持のために 美しく保つために 	本体（幅2550） レンジフード ガス・IHコンロ 食洗機 浄水器・整水器	●排水トラップの掃除は、1週間に1回行いましょう。 ●レンジフード フィルターの掃除は、1ヶ月に1回行いましょう。 ●コンロやグリルの掃除は使用の都度行いましょう。 ●浄水器等のカートリッジは定期的に交換しましょう。（タイプにより交換時期は異なりますが、早めの交換をおすすめします）
■洗　面■ 機能維持のために 美しく保つために 	洗面台 （幅750）	●排水口トラップの掃除は、1週間に1回行いましょう。 ●いきなり熱湯を出したり、重量物、化粧ビンや、とがった物等を落とすと、洗面ボールが割れることがあります。 ●クレンザー、みがき粉などは使用しないでください。（キズ防止） ●くもり止めは、こまめに消しましょう。（鏡がいたみます）
■浴　室■ バスユニット 機能維持のために 美しく保つために 	本体（1坪タイプ） 換気扇 その他	●使用後の換気、乾燥は十分に行いましょう。（換気扇の運転は、8時間くらいが目安です） ●カビは気付いた時にすぐに取りましょう。 ●排水口のゴミ除去は使用の都度行いましょう。 ●風呂蓋の乾燥は十分に行いましょう。 ●排水トラップや点検口は取り外さないでください。（漏水の危険性があります） ●シーリング材が切れると漏水の危険性があります。定期的にチェックしましょう。 ●洗剤は用途に合ったものを注意書きに従って使用してください。
■トイレ■ 機能維持のために 美しく保つために 	便器・タンク 温水洗浄便座	便器・タンク ●室内の換気は十分に行いましょう。（結露の予防） ●室内の掃除はこまめに行いましょう。（小水飛散・床壁変色の予防） 温水洗浄便座 ●お掃除は中性洗剤を使いましょう。（樹脂部変色・割れ防止） ●ストレーナーの掃除はこまめに行いましょう。（水量不足の予防）
■給排水器具■ 機能維持のために 美しく保つために 	混合水栓	●金具メッキ部のさび等防止のため、カーワックスを塗りましょう。（樹脂の部分は除く） ●クレンザー、みがき粉などは使用しないでください。（キズ防止） ●サーモタイプはパッキンの固着防止のため、夏場も月1回最高温度設定で2分間お湯を出してください。その後、湯温設定ハンドルを必ず元の位置に戻してください。
■給湯機■ 機能維持のために 美しく保つために 	本　体 （24号）	●給湯機本体やリモコンの汚れは、水に濡らした布を固く絞り汚れを軽く拭いてください。台所用のリモコン内部には電子部品が入っていますので水がかからないように注意してください。 ●給水水抜き栓の「ストレーナー」を月に1回程度は取り出して付着したゴミを取り除いてください。（ゴミ等が付着するとお湯の出る量が少なくなることがあります。必ず給水元栓を閉めてから行ってください） ●追い焚き式給湯機の場合は、浴槽内にある循環口キャップフィルター部のゴミを取り除いてください。（1週間に1回行いましょう）
■設備全般■		お引渡し時に住まいの手引き、各設備の取扱説明書は確実に受取り、注意すべき内容の説明を必ず受け、日常のお手入れ、困った時の対応、上手な使い方情報、保証内容が記載されていますので、使用開始時は、 ●ホームエレベーター、浄化槽は、法律によって維持管理が義務づけられています。維持管理契約を結び、 ●各設備の作動状況などを定期的に確認してください。少量の水漏れ・異音・異臭・作動の状態などに少しで ●火災防止のため、コンセントに差しこんだプラグ周囲の埃は定期的に取り除いてください。 ●洗剤を使用する場合は、洗剤の使用説明書をよく読み正しくお使いください。 ●蛍光灯は端部が黒くなれば、早めに交換しましょう。

このスケジュールは…

住まいの機能・性能を維持するため住宅メーカー（契約した請負会社）に依頼したほうがよいメンテナンスと家の部位別に、必要なメンテナンスを紹介しています。家のメンテナンス計画を立てるときの目安としてご活建物によって仕様が異なりますので、不明な点は住宅メーカーまでお問い合わせください。

H.I.A. 住宅産業協議会

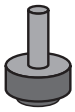
本ガイドは情報提供を目的として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約、商品の購入など、勧誘を目的とするものではありません。また、各費用については一般的な金額から算出したもので、現況や使用部品によっては、必ずしもその範囲に金額が収まるものではありません。あらかじめご注意ください。

転載禁止

2003.12

のメンテナンススケジュール

メンテナンススケジュール

自分でできる消耗品交換	5年	10年	15～20年
ご使用期間全般に渡って状況に応じてお取替えください。 **レンジフードの消耗品交換**（フィルターなど） （0.5万円～1万円程度） **ガス機器の消耗品交換** （ゴトク、バーナーヘッド、グリル部など） （1万円～2万円程度） **IH機器の消耗品交換**（グリル部、排気部など） （1万円～3万円程度）	本体・各機器の部品点検・交換 費用 1～5万円	レンジフード、ガス、IHコンロなど機器本体の点検・交換 費用 20～120万円	本体・各機器の部品点検・交換 費用 1～5万円	キッチン本体交換 費用 100～300万円
ご使用期間全般に渡って状況に応じてお取替えください。 水栓コマ部パッキン、ゴム栓、シャワーホース等は、消耗部品です。交換頻度は、水質や使用程度により異なります。 （シャワーホース等） （水栓コマ部パッキン）  （ゴム栓）	キャビネットの部品点検・交換 費用 1～5万円	本体 点検・交換 費用 15～30万円	キャビネットの部品点検・交換 費用 1～5万円	本体 点検・交換 費用 15～30万円
	シーリング材・ドア点検・補修 費用 5～10万円	シーリング材・ドア点検・補修 費用 5～10万円	ユニット本体 点検・交換 費用 100～200万円	シーリング材・ドア点検・補修 費用 5～10万円
	換気扇点検・部品交換 費用 1～3万円	換気扇点検・交換 費用 5～10万円		換気扇点検・部品交換 費用 1～3万円
	便器・タンク点検・部品交換 費用 1～3万円	便器・タンク点検・部品交換 費用 1～3万円	便器・タンク点検・部品交換 費用 1～3万円	便器本体 点検・交換 費用 20～30万円
	温水洗浄便座部品点検・交換 費用 1～5万円	温水洗浄便座本体点検・交換 費用 10～15万円	温水洗浄便座部品点検・交換 費用 1～5万円	
	機能部点検・部品交換 費用 1～3万円	本体 点検・交換 費用 5～10万円	機能部点検・部品交換 費用 1～3万円	本体 点検・交換 費用 5～10万円
	点検・部品交換 費用 1～4万円	本体 点検・交換 費用 30～40万円	点検・部品交換 費用 1～4万円	本体 点検・交換 費用 30～40万円

大切に保管してください。
住まいの手引き、各設備の取扱説明書を良く読んで正しくご使用ください。

保守点検を行ってください。
も異変を感じた際は、放置せずに、すぐに点検・補修を依頼し、重大な事故を招かないようにご注意ください。

とその費用の概算をまとめたものです。
活用ください。

※「自分でできるお手入れ」は時期に関係なく、常に心がけが必要なものです。
詳しく知りたい方は、住宅産業協議会のホームページ http://www.hia-net.gr.jp/ をご参照ください。

H.I.A. 住宅産業協議会

本ガイドは情報提供を目的として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約、商品の購入など、勧誘を目的とするものではありません。また、各費用については一般的な金額から算出したもので、現況や使用部品によっては、必ずしもその範囲に金額が収まるものではありません。あらかじめご注意ください。

転載禁止

2003.12